

グループホームみどり 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

開催日時：令和7年12月19日（金）13:30～14:30 場所：グリーンヒル会議室

【構成員 4名】	参加人数
入居者…1名 ご家族…1名 地域の関係者…1名 福祉に知見のある方…1名	
【職員】2名 管理者…1名 サービス管理責任者…1名	6名

議事録

1. 開会の挨拶（地域連携推進会議の目的について説明）

→地域連携推進会議の目的

- ① 利用者と地域の方との関係づくり
- ② サービスの透明性・質の確保
- ③ 利用者の権利擁護の推進

2. 出席者紹介

3. グループホームみどりについて

→グループホームみどりの特色、配置職員、サービスの内容、各施設の費用、ショートステイについて、グループホームみどりパンフレットに基づき説明。

4. 経営状況の報告

令和6年度収支決算報告 ※前年度の収支と比較
→令和6年度の報酬改定により基本報酬単位が下がったことが一番の要因となり、収入が減少。精神科デイケアや訪問看護等、法人全体の収入で何とか補っているが、経営は厳しい状況である。

5. 令和6年度入退居者

入居者年間平均…27.3名（前年度 27.6名）

入居者…1名

退居者…4名

6. BCP（業務継続計画）の策定状況について

→昨年度より、感染症と非常災害を想定した2パターンのBCPの策定・訓練等がグループホームで義務付けられたこと、ハザードマップ上では災害の可能性が低く、恵まれた地域であるが、緊急時の避難場所や備蓄品、協力体制等を確保し、定期的な訓練を実施していることを、BCP資料をもとに説明。

7. 入居者様の日常生活の様子について

→グループホームでの1日の流れを資料に基づき説明。

入居者より…平日は精神科デイケアに通い、楽しく過ごしている。休日は外出することが多い。地域の中で好きな場所は、本江の地域交流センター。新築で綺麗な施設であり、市の広報も置いてある。

8. 事故・ヒヤリハットの報告

高齢化により転倒増加傾向。昨年度は転倒による骨折あり（2名）。

→施設内での事故については、事故報告書を作成。改善策を検討し、職員間で共有、再発防止に努めている。

9. 質疑応答・意見交換

・ご家族…車椅子でも入居は継続できるのか？

→職員…職員の配置体制上、限度があり難しい。専門施設の紹介は責任もって行っていく。

・福祉知見者…社協（日常生活自立支援事業）を利用されている方の、グループホームのことが知れてよかったです。今後の支援に役立てていきたい。

・入居者…赤字だと聞いたが、今後利用料等の負担が増えるのか？

→職員…宅配弁当等の外部業者の値上げについては避けられないが、グループホーム利用料等の負担増は、今現在は考えておらず、なるべく現状維持していけるよう努めていきたい。

・地域関係者…入居者の平均年齢はどれくらい？

→職員…60歳代（64歳）。

・地域関係者…高齢化による転倒が増えていると聞いたが、冬場、大雪で道路事情が悪い時の外出は大変ではないか？

→入居者…買い物は遠回りして広い道を通って行っている。

→職員…除雪がなかなか入らず、大雪で積雪量が多い時期は足元も悪く苦慮している。地域の声としてみんなで訴えていけるといい。

・地域関係者…先ほど「精神科デイケア楽しい」と言っていたが、ワークサポートでも貴法人の精神科デイケアに通所されている方が数名いる。みんな楽しいと言っておられ、評判がいいが、どんなプログラムを行っているのか？

→入居者…活動プログラムは、ユーチューブやカラオケが人気がある。自分は俳句が好き。

　調理教室等も人気がある。

・地域関係者…施設を移る基準はあるのか？

→職員…ADL や自立度を基準に入居者様に合った施設を提案している。

・地域関係者…部屋にテレビは持ち込めるのか？

→職員…持ち込めるが、居室にテレビの配線がないため、ポータブルテレビや室内アンテナ等の持ち込みや取付（自費）で対応してもらっている。

10. 閉会の挨拶

地域連携推進会議終了後、施設見学実施。